



通巻504号

# わかやま

和歌山教区報

行  
和歌山教務支庁  
〒640-8137  
和歌山市吹上  
3丁目2番46号  
Tel 073-436-4445  
Fax 073-436-4443  
E-Mail  
・wakayamakoku  
@piano.ocn.ne.jp  
・w.kouhoubu  
@gmail.com

## 『ヤングケアラーを知る』開催について

和歌山教区布教部

教祖140年祭・年祭活動の一つとして「ようぼく一斉活動日」の詳細が打ち出され、只今は全教の支部が開催に向かつて動き始めている最中にあります。

その動きの中に、教区布教部では来る9月3日(日)『ヤングケアラーを知る』というテーマで「ひのきしんスクール」を開催させて頂くことになり、各支部に案内及び申込み等についてのチラシをこれから配布させて頂きます。

「ヤングケアラー」と言う言葉は、まだまだ社会に馴染みが薄く認知度の低い言葉ですので、御存じでない方もおられると思います。「ごども家庭庁」の説明では、「『ヤングケアラー』とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているごども(18歳未満)のこと」と記述されています。

どこの家庭でも多少のお手伝いを子供にさせるものではありますが、責任や負担の重さによっては、本人の学業や友人関係などに影響が出てしまっているにも関わらず見過ごされた事例がたくさん報告されるようになりました。同庁ではヤングケアラーの相互ネットワークを形成すべく民間団体等で全国レベルのイベントやシンポジウムを開催し地域ごとの当事者、支援者同士の相互交流

を促す取り組みを支援しています(\*18歳から30歳代のケアラーは若者ケアラーと呼ばれています)。

家族・家庭間の事が様々に社会問題化する一方で、「個人情報保護法」などにより、他者やその家族のことについての情報の取り扱いに益々過敏になっている現状では、他者の家族内で行われている虐待やネグレクト、そしてヤングケアラーなどの問題は、事件として表面化しないと気づきにくく、気づいていても関与しにくいと言う側面があります。

言うまでもなく、おたすけにおいては、様々な立場で弱者に立たされている方々の声なき声を敏感にキャッチし、理解し、寄り添っていく姿勢が何より基本となります。現代は、福祉行政やNPOなどによる支援が充実しつつあるとは言え、まだまだ支援が届かないごどもがたくさんおられます。

おたすけを使命とする我々ようぼくは、そうした様々な方面の情報や経験、また協力を得つつ、独りよがりにならずおたすけに関わらせて頂くことが肝要ではないかと思えます。

そう言う上から、今回は『ヤングケアラーを知る』と言う視点から、共に家族の在り方を考え、どうおたすけにつなげていけるかを学ばせて頂く機会になればと願っております。年祭活動にますますお勇みの皆様方、一人でも多くの受講をお願いします。

# 8月・和歌山教区活動予定

※8月の各部会、団隊、各支部の活動は  
新型コロナウイルスの影響で未だ自粛している部署が多い為、  
詳細は、各担当者にお問い合わせ下さい。

## 活動報告

### ● わだちの会

★ 7月の わだちの会。

○ 第195回 9日・参加者 11名

まめな水分補給がある暑い季節になってきました。和歌山市西ノ庄周辺地区にて2〜4名に別れ戸別訪問をしました。報告会では、布教の家出身者4名で回った組の話聞き刺激を頂いた。たまたま、おみちやおちばや憩いの家に縁のある方にお話させて頂いた等のお話がありました。

○ 19日 為中止

< 次回 予定 >

◇ 8月9日・和歌山市福島 周辺

戸別訪問

◇ 8月19日・和歌山駅 路傍講演と

神名ながし

■ 教務支庁 九時集合。

マスク、チラシ、水分持参で、どうぞ体調に気を付けてご参加宜しく願います。



ともに歩もう  
ひながたを胸に

■ 開催日程  
第1回  
2023年10月29日(日)

会場ごとに開催日・開催時刻が異なりますので、「教区・支部情報ねっと」から該当支部の情報をご確認の上ご参加ください。



※毎月14日26日は閉庁日となります。駐車場の門は開いておりませんが、建物内には入れませんのでご注意ください

